

今号の主な記事

市営住宅など入居者募集	2面
2月から戸籍届け出時に本人確認を行います	2面
宅地内緑化に樹木を支給	3面
保健だより	8面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
TEL / 0798-35-3151 (代表)

編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

毎月10日(1月は1日)・25日 2回発行

あなたの声を市政に

市民の皆さんと協働のまちづくり



昨年11月26日に甲東支所で行われた「まちかどトークにしのみや」

市民の声

市は、市民の皆さんから様々な提案・要望・意見をいただいています。市政を進めるための貴重な「声」を寄せてください。

問合せ・申込は市民相談課(0798-35-3100)へ。

市政に関する提案・意見をインターネットや手紙などで受け付けています。市のホームページ(アドレスはページ下参照)の「市民の声」から提案できます。

まちかど三つの出会い

市は、市民の皆さんとの協働のまちづくりを進める

ため、市長対話「トーク」、共に学ぶ出前講座「レク」、まちづくりの実践の場である「ワーク」の「まちかど三つの出会い」事業を実施しています。

市長対話
まちかどトーク
にしのみや

これまで12グループの皆さんが、地域の諸問題について、市長と語り合いました。

今回は2月19日午前10時から浜脇公民館で開催します。定員2組。参加希望グループ(5人程度)は、申込を2月6日までに、申込方法など問合せは市民相談課(0798-35-3100)へ。

市政出前講座

まちかどレクにしのみや

市職員が皆さんの地域に出向き、市の事業や制度について説明します。申込は随時受け付けています。

まちづくり工房

まちかどワークにしのみや

現在、市民の皆さんと応募のあった3テーマに取り組んでいます。テーマは、「東山台斜行エレベーター上部ステーションの活用」、「川西町寄贈物件の文化的活用」、「甲陽園大池周辺の環境整備」。

市民意識調査の結果まとまる

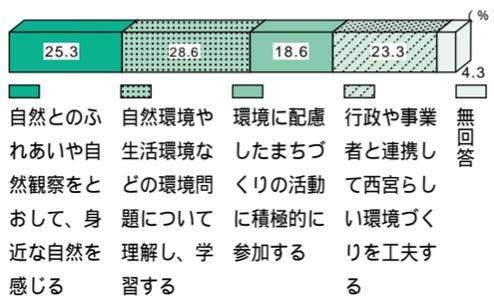
「環境」、「介護保険」などについて実施

市は、毎年テーマを定め、「市民意識調査」を実施しています。今年度は、「西宮のまちづくりと環境」、「介護保険」、「西宮市の取り組み」の3テーマで調査しました。市は、皆さんの回答を今後の施策に生かしていきます。

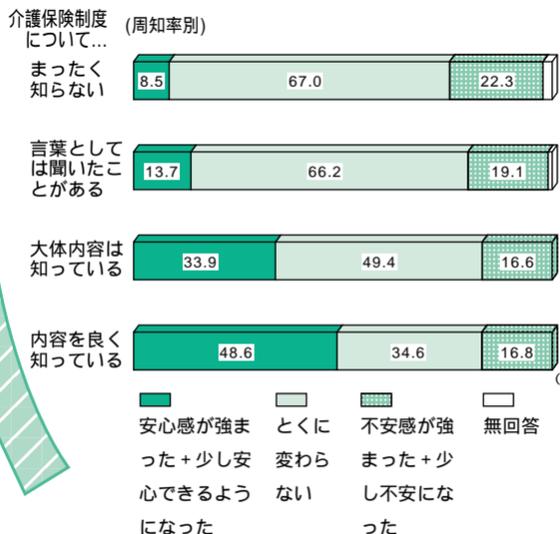
なお、結果をまとめた冊子を2月に発行し、ホームページ(アドレスはページ下参照)にも掲載する予定です。ここでは結果の一部を紹介いたします。問合せは市民相談課(0798-35-3101)へ。

環境への今後の取り組みにおいて、市民が果たすことのできる役割が何かについて、どのように思いますか？

環境への取り組みにおける市民の役割として提示した4項目のなかでは、市民の意識や行動に突出したものはなく、いずれも接近した回答率です。そのなかで、「自然環境や生活環境などの環境問題について理解し、学習する」が最も高い数字でした。



介護保険制度が始まったことで、あなたの老後についての考えは変化しましたか？



全体では「安心感が強まった」または「少し安心できるようになった」が25.4%、「不安感が強まった」または「少し不安になった」が17.7%でした。制度についての周知率別にみると、内容を知っている層ほど安心とを感じる傾向が見られます(左グラフのとおり)。

推計人口...45万6786人
(女23万9296人、男21万7490人)
世帯数...18万9807
面積...100.18km²
平成16年(2004年)1月1日現在

それぞれの思いを胸に

1700人の皆さんが献花



哀悼の気持ちを込めて

阪神・淡路大震災から9年を迎えた1月17日、西宮震災記念碑公園には、地震発生時刻の午前5時46分から午後4時までに約1700人の皆さんが訪れました。1081人の震災犠牲者の名前を刻銘した追悼の碑の前に、犠牲者のごめい福をお祈りし、献花をされました。

5時46分に山田市長も約150人の参列者と共に黙とう、献花を行い、哀悼の気持ちをささげ、安全で安心して暮らせるまちづくりへの決意を新たにしました。